

4月 つくしのこころ

春日保育園 令和3年4月

<http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/kasuga/>

「親子の絆」

白濱 律子

新年度4月に入り、新入児さんの親子が保育園の門をくぐり、不安な表情と、大きな声で泣いています。しかし、一人ひとりペースは違いますが確実に1日1日慣れていく様子が伺えます。継続のお友だちも新しい担任やクラスのお友だちが変わり、少しずつ新しい環境に慣れ少し大きくなった自分を実感できるようになってきたようです。朝の始まりは気持ちの良いあいさつからです。家族であいさつを交わしていますか？あいさつは、友だちや周りの人との良好な関係をつくる1歩です。大人がお手本になり習慣化していきましょう。あいさつは「あなたを受け入れますよ」という意思表示でもあります。強制ではなく、自然に「お早うございます。」が言えたらいいですね！

去年は新型コロナウイルスで色々な行事や、特に春日保育園設立60周年の取り組みが出来なかった事が残念でした。しかし何事も悔やんでいられません。ポジティブに受け止め、新型コロナウイルスにかならないために、新しい生活様式を取り入れ、私たちの生活が一変してしまいました。そして、今月奄美市に陽性者が発症しました。拡大しないという奄美市の判断により、通常保育でしたが、保育園に陽性者がでた場合は休園になる可能性もあるということをご理解頂きたいと思えます。

さて、仕事と子育ては大変ではありますが、やりがいのあることですね。子育てを楽しみ、親子の絆を大切に、子育てのポイントをしっかりと家庭と保育園が共有し連携を取ることが大切です。昼間の保護者によって保育をさせて頂きますので、疑問や質問などドシドシ話されてください。わが子は、神様がお父さんお母さんに委ねられた一人の人格ある人間です。自分の欲求を自分でみたくことが出来ない状態で誕生し、世話をしてくれる人への依存体験を繰り返しながら、周りの人や世界を信頼できるようになり、自分自身を信じる気持ち（自信）を深めていきます。ですから、その子の気持ちを受けとめ、できる限り希望をかなえてやるのが大切です。そんな中で徐々に育っていく基本的信頼の上に、好奇心、想像力、創造力、物や人に関わる力が育つのです。親がいないと育つことが出来ません。そして勘違いしないでほしいのは、心を育てるには、まわりの大人の言葉かけが不可欠です。毎日の積み重ねだからこそ、大事に関わってほしいのです。

すべての人は神様に愛されています。私たちの使命はキリスト教精神に基づく【隣人愛】です。そして春日保育園の理念は「今の時を喜びと感謝を持って生きる」と掲げています。キリスト教保育に携わっている私たちは、将来私たちが知らない人生を作っていく人間として、尊厳を持って関わり、保護者の皆様と一緒に子育て応援隊として今年一年、元気に過ごせることを祈っています。どうぞ宜しくお願い致します。



～聖書のことばから～ 日本キリスト教団名瀬教会 牧師 青山 実

(マタイによる福音書28章より)

「恐れることはない。十字架につけられたイエスを探しているのだらうが、あの方は、ここにおられない。かねて言われたとおり、復活なさったのだ」

奄美の春は、山の樹々の新緑がとてもきれいです。ドライブをすると山の中に黄緑色（「もえぎ色」ともいうそうです）の「モコモコ」を見ると、とても嬉しくなります。ところで、自然界で樹々が芽吹き、花が美しく咲くためには、夜の闇と冷たさが不可欠だと言われています。1年の中でもっとも深い闇と寒さを経験した後の「モコモコ」だから、見る者の心を躍らせるのでしょう。さて今年4月4日がイースターです。イースターはクリスマスと並ぶ祝日です。深い闇（十字架）を経験したイエス・キリストが新しい蘇りの命をあらわしたことを記念します。「恐れることはない」これがイースターのメッセージです。「闇は闇で終わることはない。どんなに深い闇でも必ず明るい朝が待っている。天の神さまはそのように、深い闇の時もあなたたちを見守り明るい朝へと導いてくれる。だから恐れることはない」というのです。春は新しい出発、出会いの時ですが、夢や希望よりも、大きな不安や戸惑いの中で4月を迎える方も多いでしょう。「わからないことだらけ」の新入園のお子さんはなおよさです。しかし、不安や恐れの中でたくさん泣いて、「闇」を経験した子どもの一人ひとりこそ、麗しい笑顔の花をいっぱい咲かせてくれることを信じて共に歩いていきたいです。

4月行事予定

2日	入園説明会
3日	保育開始
11日	田植え (リーダー)
16日	お弁当の日
19.30日	体操教室
20日	お楽しみ会
23日	避難訓練

5月行事予定

15日	親子遠足
13日	避難訓練
17・28日	体操教室
22・23日	お泊り保育
29日	のびのび親子教室



晴天の中 リーダーさん親子で田植えに行きました。

子育てで大切なこと

なんぎ くる うでみが といし みが みが い
 (島口教訓) 難儀 苦しみや 腕研く 砥石 研きや 研くからに ひかり 出じて
 (解説) 難儀・苦勞することは人間を鍛える砥石と思いなさい。難儀苦勞を経てこそ人間は立派になるのです。
 【子育てメッセージ】「わが子を抱きしめる小さな体はもちろん思いも 感情もぜんぶ抱きしめる。それがいちばんのプレゼント」
 (解説) 「小さな時の思い出はあまり残らないけれど、あたたかい胸の中や膝の上で覚えた安心感は、いつまでも忘れません子どもが一番ほしいのはあたたかい優しさ、信じてもらえる安心感。だから、心の豊かな子どもに成長するためには、大人から豊かな心をいっぱいもらうことが大切なのです。

【新型コロナウイルス対応】

- ① 登園、降園の際に保護者のマスクは徹底しましょう。
- ② 玄関入り口で必ず手指消毒をします。
- ③ 島外に出た場合は2日お休みをして下さい
- ④ うつらない、うつさないの気持ちを忘れず！



【1リーダーさん活動より】

(田植え) リーダーさん(5歳児年長のこ)親子で芦花部のあぶし会(黒米作りを子どもや地域の人たちとしている会)に参加させていただき、初めての体験をしてきました。泥の田んぼにつかり、足を入れると抜けなかつたり、歩くのがやっとかつとです。嫌がる子もいましたがノルマの範囲はみんなで力を合わせ田植えをすることが出来ました。夏に収穫できますが、その間にも観察に行きたいと思えます。

【新入児紹介】

25名の新入児が入りました
仲良くしてくださいね！

【さくらんぼぐみ】

えのき ゆうたさん すだ イリアさん
 いわき ゆうしんさん かとう はるまさん
 いさむ れおさん とみかわ ゆいさん

【いちごぐみ】

ありむら なおゆきさん こじょう ゆうほちゃん
 やました ほのかさん

【ももぐみ】

こばやし みおさん えのき こうたさん
 もりやま ちはやさん しらい そうはさん

【ばななぐみ】

かとう ゆいとさん まつだ ゆうさん
 なかしま あみさん こじょう まなとさん

【めろんぐみ】

とみかわ えなさん

【ぶどうぐみ】

えのき ひなこさん たしろ けんたさん
 こばやし こうだいさん ありむら かずまさん
 わきもと さとさん まえだ りひとさん
 すだ アテナさん

【2021年度職員】 1年間宜しくお願い致します。

【さくらんぼ】 源元 香月 近藤 美香
 【いちごぐみ】 青井 美加代 碓山 結花
 【ももぐみ】 藤井 もゆり 池田 奈乃葉
 【ばななぐみ】 中江 恵子 平島 竜希
 【めろんぐみ】 岩原 のり子 柳 百合香
 【ぶどうぐみ】 青井 ひろみ 山下 茉鈴
 【栄養士】 東 かずみ
 【調理員】 泉 えり子 森永 美佐子 村田 さおり
 【フリー保育士】 酒井 啓子 押川 美智子 井 利千子
 平井 美紀 安田 なぎさ 長田 春菜
 重山 律子 吉井 彩香 重 菊乃
 是枝 みはる 伊東 幹子
 【看護師】 米永 友美
 【保育補助】 池田 由美子 濱田 真紀 重信千草
 川畑 静代
 【主任】 吉山 春香
 【園長】 白濱 律子

【新入職員紹介】

平島 竜希

池田 奈乃葉

